



長島町立蔵之元小学校（NO4） 令和8年7月17日(金)発行

地域の皆様が「行ってみたいくなる学校」を目指して 校長 朝倉 寛

梅雨の合間に見える青空がまぶしい季節となりました。保護者や地域の皆様には、日頃から本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。本校では、「ふるさと蔵之元を愛し、自ら考え、主体的に人と社会に貢献できる子供を育てる。」に学校教育目標を変更しました。この目標の実現に向けて、子供たちが地域とのつながりを大切にしながら学び、自分にできることを考え、行動できる力を育む教育活動を進めています。先日開催しました学校運営協議会では、「地域の方々が行ってみたいくなる学校とはどのような学校だろうか」をテーマに委員の皆様とワークショップ形式で話し合いを行いました。地域の皆様からは「子供たちの元気な姿が見られる学校」「気軽に立ち寄れる学校」「介護施設の利用者の方々や地域の方々と子供たちが交流できる学校」「みんなが笑顔になれる学校」など多くの貴重な意見をいただきました。学校は子供たちが学ぶ場所であると同時に、地域の皆様にとっても身近で親しみのある場所であってほしいという思いが共有されました。また、地域の豊かな自然や伝統、文化、人とのつながりを生かした活動を通して、子供たちがふるさと蔵之元のよさを実感し、「自分たちの地域をもっとよくしたい」という気持ちを育てることの大切さも話題になりました。蔵之元小学校には、美しい海や豊かな自然、地域行事や伝統文化、そして温かく見守ってくださる地域の方々という大きな財産があります。子供たちはカヌーや海での体験活動、地域学習などを通して、ふるさとの魅力を学んでいます。しかし、本当に大切なのは、それらの学びを通して「地域のために自分に何ができるだろう」と考えることです。

これからの時代を生きる子供たちには、知識を身に付けるだけでなく、自分で考え、仲間と協力しながら課題を解決し、人や社会のために行動する力が求められています。そのためにも、本校では地域の方々との交流や協働活動をさらに充実させ、子供たちが地域の一員として活躍出来る場を増やしていきたいと考えています。また、学校運営協議会で出されたアイディアの一つとして、「地域の方々が気軽に集まり、交流できる学校作り」についても検討を進めています。例えば、図書館の活用や作品展示、地域の方々や子供たちが交流できる機会づくりなど、学校が地域のコミュニティの拠点としての役割を果たせるよう工夫していきたいと思っています。子供たちの成長は、学校だけでなく、家庭や地域の皆様の支えがあってこそ実現できるものです。地域の方々や学校に足を運び、子供たちの頑張りを見守り、励ましてくださることは、子供たちにとって大きな力となります。そして、子供たちの笑顔や成長する姿は、地域を元気にする力にもなります。

これからも、地域の豊かな自然や人とのつながりを生かした学習活動を進めながら、子供たちがふるさと蔵之元に誇りをもち、自ら考え行動できる力を育てていきたいと考えています。また、地域の皆様が気軽に立ち寄り、子供たちと交流できる「行ってみたいくなる学校づくり」に取り組んでまいります。学校・家庭・地域が力を合わせ、子供たちの成長を支える「地域と共にある学校」を目指してまいりますので、今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

地域の方々とワールドカップ応援

6月26日（金）にワールドカップ日本対スウェーデン戦の観戦を全校児童だけでなく、保護者や地域の方々と一緒に行いました。一つ一つのプレーに歓声が上がり、自然と日本コールも起こりました。日本が得点を決めた瞬間、会場は大歓声に包まれました。友達だけでなく保護者や地域の方と心をつなげて応援できたこと、また、スポーツの楽しさや魅力を感じることでできるよい機会となりました。お忙しい中、参加してくださった保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。今後とも皆さんと一緒に教育活動を展開していきたいと思っています。



校内水泳大会・学校保健委員会

7月9日の水泳大会は、応援にかけつけてくださりありがとうございました。1・2年生は小プールで潜ったり、動物歩きをしたりして水に親しむ姿を見せてくれました。3・4年生はビート板を使って泳いだり、ビート板なしでクロールを泳いだりする児童もいました。5・6年生はより長い距離を泳ぐことができ、白熱したリレーも見せてくれました。



また、学校保健委員会では、保護者の皆さんに「心肺蘇生法講習会」に参加していただきました。人形を使った胸骨圧迫による心肺蘇生法、AEDの使用法について学びました。毎年実施する大切な講習会です。心肺停止を疑った際は、躊躇なく心肺蘇生を行い、命を守る意識をもちたいです。



蔵小っ子のがんばりを紹介

〈長島町図画作品審査会受賞者〉（敬称略）
特選 3年 畑川 茉陽 4年 江口 梁太（2名県へ出品）
3年 山本 天晴
入選 2年 塚原 一成 2年 前田 壮汰
3年 池田 光里 4年 小場 陸仁
4年 武元 廉太 4年 町口 悠真
5年 町口 花穂実 6年 井上 結菜
6年 木原 紅葵 6年 増田 唯



「歯と口の健康週間」図画・ポスター展受賞者
銀賞 2年 塚原 一成

「めざす子どもの姿」から見える1学期の成長

本校では学校教育目標に照らした「めざす子どもの姿」があります。下記の13項目について児童に振り返りを行った結果が以下の通りです。

	「めざす子どもの姿」における内容項目	達成率
知	話をしている人を見て、最後までだまって聞くことができた。	86
	自分の考えをまとめ、相手に分かるようにはっきり話することができた。	83
	自分の決めた目標に向けて、読書をするすることができた。	85
	（10×学年+20）分、家庭で学習することができた。	78
徳	学習では、目標や学習内容を決めて、力のつくように学習することができた。	86
	自分から気持ちよいあいさつをしたり、しっかり返事をしたりすることができた。	95
	丁寧な言葉に心がけ、自分や友達を大切にすることができた。	87
	自分にはよいところがあり、目標に向けて努力することができた。	93
体	委員会活動や係活動、そうじなど、責任をもって行い、みんなの役に立つことができた。	91
	自分の決めた目標に向けて、体力づくりを続けることができた。（鍛錬坂ランニング、縄跳び等）	92
	体を清潔に保ち、健康に過ごすことができた。（手洗い、うがい、歯磨き等）	96
	食事のマナーを守り、残さずに食べることができた。	96
	ハンカチ、うがい・手洗い、身だしなみに気をつけて安全に生活することができた。	89

全体的に高い達成率となりました。これは、子供たちが1学期がんばって取り組んできたことが成果として表れ、達成感を感じているからではないかと考えています。もちろん、課題もあります。2学期も、課題をもとに改善策を考え、全校体制できめ細かに指導し、さらに成長できるようにしていきたいと思っています。

〈夏休み～9月の行事予定〉

7/26(日)	青少年ふるさと美化活動	3	木	身体測定
8/8(土)	御 八 日 踊 り	10	木	授業参観(道徳)13:40~14:25
13	木 学校閉庁日(～15日)			学級PTA
19	水 南九州ブロックスポーツ大会(カヌー)			家庭教育学級(食育)15:40~16:35
21	金 出校日 PTA 事業部会	12	土	土曜授業 子ども食堂・レクリエーション11:30~
22	土 カヌー長島海峡横断大会	13	日	中学校体育大会
30	日 PTA 奉仕作業	23	水	招魂祭相撲大会
9/1(火)	二学期始業式	29	火	第2回PTA総務委員会

※9/8～12 はいじめ問題を考える週間です。

※8/13～15 は学校閉庁日となります。緊急時は次の連絡先までお願いします。教頭 090-5475-7461 教育委員会（学校教育課）88-5525

蔵之元ギャラリー

図画・ポスター作品展で、たくさんの児童が受賞しました。
それらの作品を紹介します。おめでとうございます。



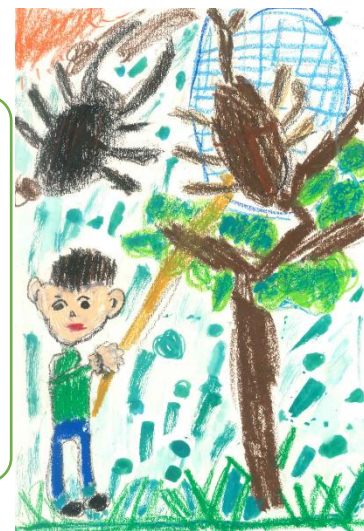
「がんばってください。大石先生」
3年 畑川 茉陽



「長島のじゃがいもを作るおじいさん」
4年 江口 梁太



「魚を切るえびすやさん」
3年 山本 天晴



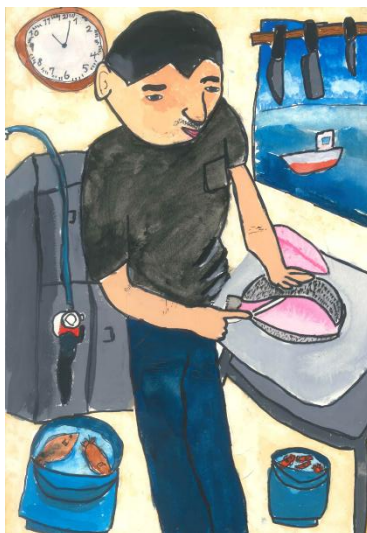
「ぜったいに、つかまえるぞ」
2年 塚原 一成



「たのしい うれしい てつぼうだ」
2年 前田 壮汰



「大石先生、水やりしてるよ」
3年 池田 光里



「魚をさばくのかっこいい」
4年 小場 陸仁



「車の整列！かっこいい！」
4年 武元 廉太



「フェリーの到着！」
4年 町口 悠真



「きれいな帰り道」
5年 町口 花穂実



「みんなが使う階段」
6年 増田 唯



「自然豊かな蔵之元」
6年 井上 結菜



「緑豊かな蔵之元」
6年 木原 紅葵



「歯と口の健康週間図画・ポスター」
2年 塚原 一成